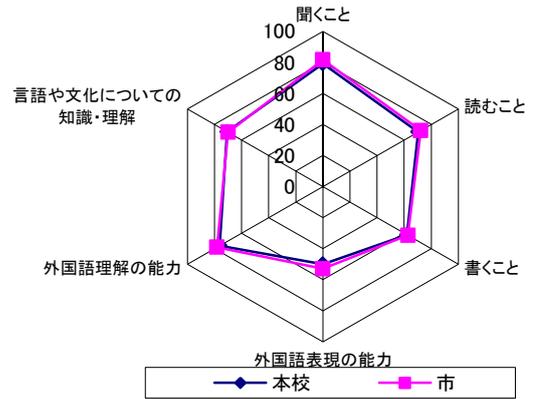


宇都宮市立国本中学校 第3学年【英語】領域別／観点別正答率

★本年度の市と本校の状況

		本年度	
		本校	市
領域別	聞くこと	79.2	81.7
	読むこと	70.3	72.2
	書くこと	62.1	62.8
観点別	外国語表現の能力	50.0	53.0
	外国語理解の能力	76.2	78.1
	言語や文化についての知識・理解	70.6	70.0



★指導の工夫と改善

領域	本年度の状況	今後の指導の重点
聞くこと	<ul style="list-style-type: none"> 全体として市全体の平均を下回り、平均正答率が2.5ポイント低くなっている。また、英文の要点を聞き取り、話題の人物が誰なのかを聞き取る問題では、平均を上回っている。 	<ul style="list-style-type: none"> 授業時間に、できるだけCDやALTなどの生の英語を聞く機会を増やし、英語を聞くことに慣れるようにする。また、ただ聴くだけでなく、話の要点を的確に聞き取れるよう、テーマを絞って聞き取るトレーニングを増やしていくようにする。
読むこと	<ul style="list-style-type: none"> 全体として市全体の平均を下回り、平均正答率が1.9ポイント低くなっている。また、長文の内容を把握したり、英文の情報・条件をもとに、適切なものを選ぶ問題では、市の平均を上回っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ある程度の分量の英文を読み、それについての英語の質問に英語で答えるという問題を特に苦手としているようなので、教科書の文章だけでなく、まとまった文章を読む機会を増やしていく。
書くこと	<ul style="list-style-type: none"> 市全体の平均とほぼ同程度の結果となっている。また、It is ~for to...の構文や関係代名詞などの並べ替えの問題では、市の平均を10ポイント近く上回った。逆に、3文以上の英文での自由英作文では、10ポイント近く下回った。 	<ul style="list-style-type: none"> 構文や文法事項などの徹底をしたことにより、1文で表現することはできる生徒が増えてきている事が分かった。今後は、自分の経験などをある程度の分量で書くという活動を増やし、自己表現力を鍛えていく必要がある。